

千代田区子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査 (小学校入学前のお子さんの保護者様)



※本調査票は、オンライン回答によらず郵送回答を希望した方に送付するものです。

設問は、全部で〇〇問あり、最後に自由記載欄があります。
回答には、約30分～40分ほどかかります。

<回答にあたってのお願い>

1. 設問は、特にことわりのある場合以外、封筒のあて名のお子さんについて、お答えください。小学校入学前のお子さんが二人以上いらっしゃる場合は、年少のお子さんについて、お答えください。
2. 調査票の回答は、保護者（または養育者・里親等）にお願いします。
3. 回答は、選択肢のあてはまると思う番号に〇印をつけてください。「その他」を選んだ時は、（ ）内にもお書きください。設問によっては、“〇はいくつでも” “〇は3つまで”と書かれている場合があります。その場合は、設問に従ってお答えください。
4. 設問によって、お答えいただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従ってお答えください。特にことわりのない場合は、次の設問にお進みください。
5. 母親への設問は、父子家庭は、記入不要です。父親への設問は、母子家庭は、記入不要です。
6. 提出方法・期限 調査票を同封の返信用封筒に入れ、〇月〇日（〇）までにご投函ください。

1 ご家族の状況、子育ての印象をうかがいます

問1 お住まいの町丁名をお答えください。

町名	丁目
例 九段南	5 丁目

番地、お名前は
書かないでください

問2 お子さんの誕生年月についてお答えください。

平成・令和	年	月	生まれ
-------	---	---	-----

※4月1日生まれは3月と記入してください

問3 お子さんは何人きょうだいですか。封筒のあて名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。

きょうだいの人数	人
----------	------------------------

問4 お子さんからみた、あなたのご関係をお答えください。（〇はひとつ）

1. 母親	2. 父親	3. その他（ ）
-------	-------	-----------

問5 この調査票にお答えいただいている方の配偶関係についてお答えください。（〇はひとつ）

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問6 お子さんの子育てを主に行っている方はどなたですか。(○はひとつ)

1. 父母ともに	2. 母親	3. 父親	4. 祖父母	5. その他 ()
----------	-------	-------	--------	------------

問7 あなたは子育てが楽しいですか。(○はひとつ)

1. とても楽しい	2. まあまあ楽しい	3. あまり楽しくない	4. まったく楽しくない
-----------	------------	-------------	--------------

問8 子育てについて、気になっていることはありますか。(○はいくつでも)

1. 子どもの発達について	8. 仕事と子育ての両立について
2. 子どもの健康について	9. 経済的な不安がある
3. 子どもの食事や栄養について	10. 家族の介護などがあって、子育てが十分できない
4. 子どもの遊ばせ方、しつけ、接し方について	11. 子育てについて、家族の意見が合わない
5. 子育て中の仲間を増やしたい	12. 子育てについて、家族の協力が得られない
6. 専門の相談窓口を知りたい	13. その他 ()
7. 千代田区の子育てサービスの情報について	14. 特にない

問9 子育てをするために、千代田区のサービスでもっと充実してほしいと思うものに○をつけてください。(○は3つまで)

1. 子どもの発達などについて相談できる窓口	10. 家事・育児に参加するための意識啓発
2. 子どもを遊ばせながら子育て仲間を作ったり、気軽に相談したりできる場	11. 小児科などの医療機関情報の提供
3. 保育サービス	12. 不妊治療・産科の医療に関する情報提供
4. 公園や遊び場	13. 妊婦の健診
5. 幼児教育・学校教育	14. 産婦の健診
6. 子どもが安心して過ごせる居場所	15. 乳幼児健診
7. 児童手当の支給、税金・教育費の軽減等経済的援助	16. おむつ替えや授乳ができる場所の設置
8. 子育て中の労働者が働きやすい職場作りのための支援	17. その他 ()
9. 育児者の心身の健康相談窓口	18. 特にない

問9-1 問9で「3.」に○をつけた方にうかがいます。次のうち、保育所等における保育サービスで特に充実してほしいと思うものに○をつけてください。(○は2つまで)

1. 保育従事者の増員	9. 通常の保育時間内の保育内容の充実（園外保育等のイベント、体操・英語等の付加的プログラムの実施）
2. 保育従事者の質の向上	10. 子育て支援に関する相談、情報提供等の充実
3. 安全管理体制の充実	11. 延長保育の実施・充実
4. 食育に関する取組の充実	12. 保護者の身体・精神的な理由等により家庭で養育することが困難な子どもを保護する場の創設・充実
5. 障害の有無や国籍、人種、性差、経済状況等の差異に関係なく、共に学ぶことのできる保育環境の整備	13. 親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場の創設・充実
6. 夜間保育の実施・充実	14. 一時（いっとき）預かり保育の実施・充実
7. 土曜日・休日や長期休暇中の保育の実施・充実	15. 病児・病後児保育の実施・充実
8. 小学校との連携・接続に係る取組の実施・充実	16. 特になし

問10 日ごろ、お子さんをみてもらえる家族・知人はいますか。(○はいくつでも)

- | | | |
|------------------------------------|---|-----------|
| 1. 日ごろから祖父母等の家族にみてもらえる |] | ⇒ 問10-1 へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の家族にみてもらえる | | |
| 3. 日ごろから子どもをみてもらえる友人・知人がいる |] | ⇒ 問10-2 へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | | |
| 5. いずれもない・・・ ⇒ 問11へ | | |

問10-1 問10で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の家族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------------------------|--|
| 1. 祖父母等の家族の負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる | |
| 2. 祖父母等の家族の負担が大きく心配である | |
| 3. 負担をかけていることが心苦しい | |
| 4. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある | |
| 5. その他（ | |

問10-2 問10で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------------------------|--|
| 1. 友人・知人の負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる | |
| 2. 友人・知人の負担が大きく心配である | |
| 3. 負担をかけていることが心苦しい | |
| 4. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある | |
| 5. その他（ | |

問11 すべての方にうかがいます。子育てについて、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(○はひとつ)

- | | |
|--------------------|--------------|
| 1. いる／ある ⇒ 問11-1 へ | 2. ない ⇒ 問12へ |
|--------------------|--------------|

問11-1 問11で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 家族・親戚 | 8. 保健所（保健師） |
| 2. 友人・知人（近所の方含む） | 9. 5,6,7,8以外の区子育て担当窓口 |
| 3. 幼稚園教諭・保育士等 | 10. 民生委員・児童委員 |
| 4. 幼稚園・保育園のスクールカウンセラー | 11. かかりつけの医師 |
| 5. 児童・家庭支援センターの相談 | 12. 民間機関（NPO団体等） |
| 6. 児童館・子育てひろば | 13. その他（ |
| 7. 子ども発達センター（さくらキッズ） | |

問12 すべての方にうかがいます。千代田区では、小学校特別支援学級、通級学級のほかに、配慮が必要なお子さんを対象に、下記の支援事業を行っています。知っているものがありましたら○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 子どもの健康相談室 | 5. 障害児通所給付事業（児童発達支援等） |
| 2. 子ども発達センター（さくらキッズ） | 6. 教育相談 |
| 3. 発達障害児等療育経費助成 | 7. 就学相談 |
| 4. 重症心身障害児等在宅レスパイト事業 | 8. はばたきプラン |

2 保護者の就労状況についてうかがいます

問13 保護者の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合、記入は不要です。】(○はひとつ)

- | | |
|--|-----------|
| 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | } (1)-1 へ |
| 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | |
| 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | } (2) へ |
| 6. これまで就労したことがない | |

(1)-1 (1)で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください(口内に数字でご記入ください。数字は1枠に1字。)

1週当たり	日	1日当たり約	時間
-------	------------------------	--------	--

(1)-2 (1)で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は24時間制でお答えください。ただし、帰宅時刻が日付を越える場合、例えば“翌日1時”に帰宅される場合は“25時”とご記入ください。(在宅ワークの日とそうでない日がある場合は、より多い方についてお答えください。)

1. 通勤時間がある	⇒	家を出る時刻	時	帰宅時刻	時
2. 通勤時間がない(在宅ワーク等)	⇒	勤務開始時刻	時	勤務終了時刻	時

(2) 父親【母子家庭の場合、記入は不要です。】(○はひとつ)

- | | |
|---|-------------|
| 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない | } (2)-1 へ |
| 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しており、育休・介護休業中ではない | |
| 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しているが、育休・介護休業中である | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | } 5ページ 問15へ |
| 6. これまで就労したことがない | |

(2)-1 (2)で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は1枠に1字)

1週当たり	日	1日当たり約	時間
-------	------------------------	--------	--

(2)-2 (2)で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は24時間制でお答えください。ただし、帰宅時刻が日付を越える場合、例えば“翌日1

時”に帰宅される場合は“25 時”とご記入ください。(在宅ワークの日とそうでない日がある場合は、より多い方についてお答えください。)

1. 通勤時間がある	⇒	家を出る時刻	□ □	時	帰宅時刻	□ □	時
2. 通勤時間がない(在宅ワーク等)	⇒	勤務開始時刻	□ □	時	勤務終了時刻	□ □	時

問14 問13の(1)または(2)で「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。フルタイム勤務への転換希望はありますか。(○はひとつ)

問13の(1)または(2)で「1.」「2.」(フルタイム)に○をつけた方は、問15へ お進みください。

(1)母親

1. 1年以内にフルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある	
2. 1年以内にフルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない	
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望	
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい	

(2)父親

1. 1年以内にフルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある	
2. 1年以内にフルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない	
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望	
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい	

問15 問13の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、3を選んだ方は、「希望する就労形態」もお答えください。該当する口内には数字をご記入ください。(数字は1枠に1字)

(1)母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の希望はない)	
2. 1年より先、一番下の子どもが □ □ 歳になったころに就労したい	
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	
↳ 希望する就労形態	{ ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) → 1週当たり □ 日、1日当たり □ □ 時間 }

(2)父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の希望はない)	
2. 1年より先、一番下の子どもが □ □ 歳になったころに就労したい	
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	
↳ 希望する就労形態	{ ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) → 1週当たり □ 日、1日当たり □ □ 時間 }

3 お子さんの平日の定期的な保育園、こども園、幼稚園の保育・教育サービスの利用状況についてうかがいます

※ここでいう「定期的な利用」とは、月単位で利用していることを指します。具体的には、保育園、こども園、幼稚園、一時預かり保育など問16-1に示したものです。

問16 お子さんは平日、保育園、こども園、幼稚園の保育・教育サービスを利用していますか。(○はひとつ)

1. 利用している ⇒ [問16-1](#) へ

2. 利用していない ⇒ [8ページ 問16-8](#) へ

問16-1～問16-8は、問16で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 16-1 お子さんは、平日どのような保育園、こども園、幼稚園等を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用しているものをお答えください。(○はいくつでも)

1. 区立保育園 (国が定める基準に適合し、区が設置した施設)
2. 私立認可保育園 (// 東京都の認可を受けた定員20人以上の施設)
3. 私立認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
※区内では「グローバルキッズ飯田橋こども園」のみ該当
4. 区立こども園 (長時間保育)
※「いずみこども園」「ふじみこども園」を最長午後6時30分まで(延長保育を利用する場合は、最長午後7時30分まで)利用
5. 区立こども園 (短時間保育)
※「いずみこども園」「ふじみこども園」を通常の教育時間(午前9時頃～午後2時頃)で利用
6. 幼保一体施設内保育園
※「マミーズエンジェル千代田保育園」「小学館アカデミー昌平保育園」
7. 小規模保育事業 (国が定める基準に適合し、区市町村から認可を受けた定員が概ね(6～19人の施設)
※区内では「あい・ぽーと 小さな家麹町」のみ該当
8. 家庭的保育事業 (保育者の家庭等で子どもを保育する事業) ※いわゆる「保育ママ」制度
9. 事業所内保育事業 (企業が主に従業員用に運営し、区市町村から認可を受けた施設)
※区内では「厚生労働省5号館保育室」「アソシエナーサリー霞が関」「グローバルキッズ経済産業省保育室」「ゆうてまち保育園」「財務省らる保育室」のみ該当
10. 居宅訪問型保育事業 (区から保育の必要性の認定を受けてベビーシッターを利用する事業)
※区内では「㈱ポピズファミリーケア」「㈱アルファコーポレーション」「NPO法人フローレンス」「サンフレーザー・A株式会社」のみ実施
11. 私立幼稚園 (通常の教育時間の利用)
12. 区立幼稚園 (通常の教育時間の利用)
※「麹町幼稚園」「九段幼稚園」「番町幼稚園」「お茶の水幼稚園」「千代田幼稚園」「昌平幼稚園」(下記「13.」に該当する場合を除く。)
13. 区立幼稚園 (長時間保育)
※「千代田幼稚園」「昌平幼稚園」を最長午後6時30分まで(延長保育を利用する場合は、最長午後7時30分まで)利用
14. 区立幼稚園の預かり保育 (上記「12. 通常の教育時間」を延長して最長午後4時30分まで預かる事業)
※「14.」に○をつけられる方は、上記「12.」にも○をつけられる方です。
15. 東京都認証保育所 (東京都が独自の基準を設けて認証した施設)
16. 区補助対象保育室・区緊急保育施設
※「ひまわり育児室」「ハイブリッドマムプリスクールナーサリー千代田富士見」「グローバルキッズ神田駅前保育園」
17. 企業主導型保育事業 (国の助成を受け、企業が主に従業員用に運営する施設)
18. その他認可外保育施設 (インターナショナルスクール、ベビーホテル等)
19. 児童館等の一時(いっとき)預かり保育
20. 拡大型一時(いっとき)預かり保育
21. 子ども発達センター(さくらキッズ)
22. 子育てひろば「あい・ぽーと」麹町の一時預かり保育

23. 千代田子育てサポート（子育て支援員が子どもの家庭等で保育する事業）
 24. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
 25. ベビーシッター（上記「10.」以外のもの）
 26. その他（ ）

問 16-2 問 16-1 で1～14を選んでいない方にうかがいます。国が検討している「こども誰でも通園制度（仮称）（※）」が創設された場合、週に何日くらい利用したいと思いますか。「利用したい」「利用したいと思わない」のどちらかに○をつけてください。また、「1. 利用したい」を選んだ場合は、（ ）内に日数及び時間数を記入してください。

なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生する場合があります。

1. 利用したい → 週 日 / 1回あたり 時間 くらい利用したい
 2. 利用したいと思わない

※「こども誰でも通園制度（仮称）」

普段、保育所や幼稚園等を利用していない未就学園児（生後半年から3歳未満の年齢で保育園等に通っていないもの）を、月一定時間までの利用可能枠の中で、就労等の要件を問わず、保育所等で定期的に預かることで、時間単位等で柔軟に利用できる新たな通園制度です。

問 16-3 平日に定期的に利用している保育園、こども園、幼稚園等について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、□内に数字でお書きください（数字は1枠内に1字）。時間は、24時間制でご記入ください。（例）09時～18時（2つ以上の事業を選んだ時は、その合計の日数、時間数をお書きください。）

(1) 現在

1週当たり 日、1日当たり 時間（ 時～ 時）

(2) 希望

1週当たり 日、1日当たり 時間（ 時～ 時）

問 16-4 現在、平日に利用している保育園、こども園、幼稚園等の場所についてうかがいます。（○はひとつ）

1. 千代田区内 2. 他の市区町村

問 16-5 平日に定期的に保育園、こども園、幼稚園等を利用されている理由をうかがいます。（○はいくつでも）

1. 子どもの教育や発達のため 5. 子育てをしている方に病気や障がいがある
 2. 子育てをしている方が現在就労している 6. 子育てをしている方が学生だから
 3. 子育てをしている方に就労予定がある、または求職中である 7. その他（ ）
 4. 子育てをしている方が家族の介護をしているため

問 16-6 あなたが今利用されている保育園、こども園、幼稚園等の「満足度」はおおむねどれくらいですか。当てはまると思う数字に○を付け、満足または不満足な理由をお書きください。（○はひとつ）

1. 満足している 2. だいたい満足 3. ふつう 4. やや不満 5. 不満

理由 _____

問 16-7 今利用されている保育園、こども園、幼稚園等から、別の園への利用(転園)などを希望していますか。(○はひとつ)希望している場合は、希望先からひとつを選択し、その理由をお書きください。

※ ご記入いただいた希望は、正式な変更申請ではありませんので、ご了承ください。

例. 現在入園している園とは別の園への転園や、認証保育所・認可保育所への転園の希望など。

希望している	希望していない
希望先 ア. 幼稚園	エ. 児童館の保育サービス
イ. 保育園・こども園	オ. ベビーシッター
ウ. 認可外の保育施設	カ. その他（ ）

理由 _____

⇒ **9 ページ 問 17**へ

問16-8、問16-9は、問16で「2.利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 16-8 利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 利用する必要がない（子どもの母親が父親が就労していないなど）
2. 子どもがまだ小さいため（ ____歳くらいになったら利用しようと考えている）
3. 利用したいが、保育園・こども園・幼稚園などに空きがない
4. 利用したいが、希望する距離圏内に空いている保育園・子ども園・幼稚園などがない
5. 利用したいが、経済的な理由で保育園・こども園・幼稚園などを利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、保育園・こども園・幼稚園など納得して預けられるものがない
8. 利用したいが、きょうだいが同一で通える保育園・子ども園・幼稚園がない
9. その他（ _____ ）

問 16-9 お子さんの現在の保育の状況について、当てはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 子どもの祖父母、親戚がみている	5. 仕事を辞めたまたは内定していた仕事を辞退して、自分でみている
2. 近所の方や父母の友人・知人がみている	
3. 自営業のため、仕事をしながら、自分でみている	6. 本来の育児休業期間中であるため、育児に支障がない
4. 育児休業を延長している	7. その他（ ）

問 17 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、平日「定期的に」利用したいと考えるものに○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 区立保育園 (国が定める基準に適合し、区が設置した施設)
2. 私立認可保育園 (// 東京都の認可を受けた定員20人以上の施設)
3. 私立認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
※区内では「グローバルキッズ飯田橋こども園」のみ該当
4. 区立こども園 (長時間保育)
※「いすみこども園」「ふじみこども園」を最長午後6時30分まで (延長保育を利用する場合は、最長午後7時30分まで) 利用
5. 区立こども園 (短時間保育)
※「いすみこども園」「ふじみこども園」を通常の教育時間 (午前9時頃～午後2時頃) で利用
6. 幼保一体施設内保育園
※「マミーズエンジェル千代田保育園」「小学館アカデミー昌平保育園」
7. 小規模保育事業 (国が定める基準に適合し、区市町村から認可を受けた定員が概ね (6～19人の施設)
※区内では「あい・ぽーと 小さな家麹町」のみ該当
8. 家庭的保育事業 (保育者の家庭等で子どもを保育する事業) ※いわゆる「保育ママ」制度
9. 事業所内保育事業 (企業が主に従業員用に運営し、区市町村から認可を受けた施設)
※区内では「厚生労働省5号館保育室」「アソシエナーサリー霞が関」「グローバルキッズ経済産業省保育室」「ゆうてまち保育園」「財務省らる保育室」のみ該当
10. 居宅訪問型保育事業 (区から保育の必要性の認定を受けてベビーシッターを利用する事業)
※区内では「㈱ボピズファミリーケア」「㈱アルファコーポレーション」「NPO法人フローレンス」「サンフレーザー・A株式会社」のみ実施
11. 私立幼稚園 (通常の教育時間の利用)
12. 区立幼稚園 (通常の教育時間の利用)
※「麹町幼稚園」「九段幼稚園」「番町幼稚園」「お茶の水幼稚園」「千代田幼稚園」「昌平幼稚園」(下記「13.」に該当する場合を除く。)
13. 区立幼稚園 (長時間保育)
※「千代田幼稚園」「昌平幼稚園」を最長午後6時30分まで (延長保育を利用する場合は、最長午後7時30分まで) 利用
14. 区立幼稚園の預かり保育 (上記「12. 通常の教育時間」を延長して最長午後4時30分まで預かる事業)
※「14.」に○をつけられる方は、上記「12.」にも○をつけられる方です。
15. 東京都認証保育所 (東京都が独自の基準を設けて認証した施設)
16. 区補助対象保育室・区緊急保育施設
※「ひまわり育児室」「ハイブリッドマムプリスクールナーサリー千代田富士見」「グローバルキッズ神田駅前保育園」
17. 企業主導型保育事業 (国の助成を受け、企業が主に従業員用に運営する施設)
18. その他認可外保育施設 (インターナショナルスクール、ベビーホテル等)
19. 児童館等の一時 (いっとき) 預かり保育
20. 拡大型一時 (いっとき) 預かり保育
21. 子ども発達センター (さくらキッズ)
22. 子育てひろば「あい・ぽーと」麹町の一時預かり保育
23. 千代田子育てサポート (子育て支援員が子どもの家庭等で保育する事業)
24. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)
25. ベビーシッター (上記「10.」以外のもの)
26. 利用する予定なし ⇒ **10 ページ 問 18** へ

問 17-1 問 17 で「12.」に○をつけなかった方にうかがいます。どのようなサービスがあれば区立幼稚園を利用したいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 保育園と同様の時間帯での開園
2. 施設・設備面の向上
3. 給食の提供
4. 教育方針・教育内容の充実
5. 区立幼稚園での教育内容の周知
6. その他 ()

問 17-2 利用したい保育園・こども園・幼稚園の場所についてうかがいます。(○はひとつ)

1. 千代田区内
2. 他の市区町村

問 17-3 問 17 で 11～14 に○をつけ、かつ、その他の番号にも○を付けた方にうかがいます。特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する機会を含む)の利用を強く希望しますか。(○はひとつ)

1. はい
2. いいえ

4 土曜日・休日や長期休暇中の「定期的な」保育園、こども園、幼稚園等の利用希望についてうかがいます

問 18 現在、保育園、こども園などは、日曜・休日等は開園していません。また、一部を除く幼稚園は、土曜・日曜・休日・夏休み等は開園していません。こうした時期についての「定期的な」利用希望をうかがいます。(一時的な利用は除きます)

※なお、これらの利用をする場合は、一定の自己負担があるものとお考えください。

利用したい時間帯は、(例) 09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。(数字は 1 枠に 1 字)

(1)土曜日

1. 利用する必要はない
 2. ほぼ毎週利用したい
 3. 月に 1～2 回は利用したい
- } → 利用したい時間帯
- □ 時から □ □ 時まで

(2)日曜・祝日

1. 利用する必要はない
 2. ほぼ毎週利用したい
 3. 月に 1～2 回は利用したい
- } → 利用したい時間帯
- □ 時から □ □ 時まで

問 18-1 問 18 の(1)または(2)で、「2. ほぼ毎週利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 仕事が入るため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 家族の介護や手伝いをしているため
4. その他 ()

問 18-2 「幼稚園」利用希望の方にうかがいます。夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中、保育の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。(数字は1 枠に1 字)

1. 利用する必要はない	
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	} 利用したい時間帯 ➡ 時から 時まで
3. 休みの期間中、週に数日利用したい	

5 地域の子育て支援拠点事業（「児童館の子育て支援」など）の利用状況をうかがいます

問 19 あなたは、現在、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする「子育てサロン」「児童館の子育て支援」を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、利用されている方は、おおよその利用回数を口内に数字でご記入ください。（数字は1枠内に1字）

1. 子育てサロン（子育て中の仲間を作ったり、地域ボランティアに子育て相談したりできる交流の場）	⇒ 問 20 へ
1 週当たり 回 もしくは 1 ヶ月当たり 回程度	
2. 児童館の子育て支援（親子が集まって過ごしたり、相談をしたりする場）	
1 週当たり 回 もしくは 1 ヶ月当たり 回程度	
3. 利用していない ⇒ 問19-1 へ	

問 19-1 問 19 の「3. 利用していない」に○を付けた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。

（○はいくつでも）

1. 児童館の子育て支援などの情報を知らなかった	5. 交通の便が悪い
2. 知り合いなどがおらず、参加しにくい	6. 内容に興味や関心がない
3. 初めての者が、参加しにくい雰囲気がある	7. その他（ ）
4. 参加の時間帯が合わない	

問 20 問 19 の「1. 子育てサロン」、「2. 児童館の子育て支援」について、今は利用していないが「今後利用したい」、あるいは、「今利用しているが更に利用日数を増やしたい」と思いますか。（○はひとつ）

おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。（数字は1枠内に1字）

1. 利用していないが、今後利用したい
1 週当たり 回 、もしくは 1 ヶ月当たり 回 程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
1 週当たり 更に 回 、もしくは 1 ヶ月当たり 更に 回 程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 21 「子育てサロン」、「児童館の子育て支援」を利用するにあたって、特にどのサービスを利用したいですか。

（○はいくつでも）

1. 常設の子育て親子の交流の場の提供	7. 子育てに関する相談
2. さまざまな世代との交流の場の提供	8. 健康や発育について、保健師などへの相談
3. 地域の子育て関連情報の提供	9. 食事や栄養について、栄養士などへの相談
4. 子育てに関する講習会	10. 子どもの心理や発達について、心理士への相談
5. 親と子が一緒に活動できるプログラム	11. その他（ ）
6. 子どもを預けて親同士で活動できるプログラム	12. 特にない

問 22 下記の事業について、知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものがありますか。1～17 の事業ごとに、A～Cについてお答えください。（それぞれ○はひとつ）

千代田区の主な地域子育て支援事業一覧表

	子 育 て 支 援 事 業	A 知っている		B 利用している (したことがある)		C 今後利用 したい	
		はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
	1 育児支援訪問事業	1	2	1	2	1	2
	2 保健所の講座（まま・ばば学級、にこにこ広場、ビーバー相談、アレルギー予防教室、離乳食講習会、多胎児教室 など）	1	2	1	2	1	2
	3 保健所の健診・相談事業（乳幼児健診、歯科保健相談、はみがき教室、アレルギー総合相談、健やか親子相談、食べ方相談 など）	1	2	1	2	1	2
	4 児童・家庭支援センターの子どもと家庭に関わる総合相談事業	1	2	1	2	1	2
	5 赤ちゃん・ふらっと（調乳・授乳やおむつ替えのための設備）	1	2	1	2	1	2
	6 保育園・こども園の子育て支援	1	2	1	2	1	2
	7 家庭教育学級	1	2	1	2	1	2
	8 親と子の絆プログラム（「ベビープログラム」、「ノーバディーズ・パーフェクト」、「ACTすこやか子育て講座」）	1	2	1	2	1	2
	9 千代田区社会福祉協議会が行う子育てサロン	1	2	1	2	1	2
	10 地域の子育て支援（児童館・子育てひろば・子育てひろば「あい・ぽーと」麹町）	1	2	1	2	1	2
	11 児童館等の一時（いっとき）預かり保育・拡大型一時（いっとき）預かり保育・子育てひろば・子育てひろば「あい・ぽーと」麹町の一時預かり保育	1	2	1	2	1	2
	12 病児・病後児保育派遣費用助成（ベビーシッター補助）	1	2	1	2	1	2
	13 病後児保育	1	2	1	2	1	2
	14 千代田子育てサポート（子育て支援員が子どもの家庭等で保育する事業）	1	2	1	2	1	2
	15 ファミリー・サポート・センター	1	2	1	2	1	2
	16 教育相談・スクールカウンセラー	1	2	1	2	1	2
	17 子どもショートステイ事業（宿泊保育）	1	2	1	2	1	2
	18 ベビーシッター利用支援事業（一時預かり利用支援）	1	2	1	2	1	2

6 お子さんが病気の際の対応についてうかがいます。

※平日の定期的な保育園、こども園、幼稚園等を利用していない方は、**16 ページ 問 24**へお進みください。

問 23 この1年間に、お子さんが病気やけがで、保育園や幼稚園などに通えなかったことはありますか。(○はひとつ)

1. あった ⇒ **問23-1** へ

2. なかった ⇒ **16ページ 問24** へ

問 23-1 問 23 で「1. あった」と回答した方にうかがいます。病気やけがの子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。各事業の利用料は同じという前提で、当てはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 保育園や幼稚園などに併設した施設で子どもを預かる事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを預かる事業
3. 千代田子育てサポート（子育て支援員が子どもの家庭等で保育する事業）
4. 千代田区病児・病後児保育派遣費用助成事業（民間の病児・病後児対応のベビーシッターを利用した経費に対する補助事業）
5. 区が指定する業者から派遣された保育士等が子どもの自宅で保育する事業
6. その他（ ）

問 23-2 問 23 で「1. あった」と回答した方にうかがいます。この1年間でお子さんの病気やけがで保育園、こども園、幼稚園等が利用できなかったときの対応として当てはまる記号すべてに○をつけ(○はいくつでも)、おおよその日数を口内に数字でご記入ください。半日程度の対応も1日とカウントしてください。(数字は1 枠に1 字)

1 年間の対処方法	日数
ア. 父親が仕事を休んだ	日
イ. 母親が仕事を休んだ	日
ウ. (同居者を含む) 家族・知人に預けた	日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	日
オ. 病後児保育（区立保育園・anton nursery school）を利用した	日
カ. ベビーシッター を利用した	日
キ. 病後児保育（千代田子育てサポート）を利用した （子育てひろば「あい・ぽーと」麹町）	日
ク. 病後児保育（ファミリー・サポート・センター）を利用した	日
ケ. その他（ ）	日

⇒ **問 23-3** へ

⇒ **問 23-7** へ

問 23-3 問 23-2で「ア」「イ」に○を付けた方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育サービスを利用したい」と思われましたか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は1つだけ)

※なお、病児・病後児の保育サービスを利用する場合、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医への受診が必要となる場合があります(数字は1枠に1字)。

1. できれば病児・病後児保育施設を利用したかった ☐ ☐ 日 ⇒ **問23-4** へ

2. 利用したいとは思わない ⇒ **問23-6** へ

問 23-4 問 23-3で「1.」を選んだ方にうかがいます。子どもがインフルエンザ、アデノ等の感染症に感染した場合に、通園禁止期間中、上記の施設に子どもを預けたいですか。当てはまる番号に○をつけてください。

1. 預けたい 2. 預けたくない

問 23-5 問 23-3で「1.」を選んだ方にうかがいます。子どもが感染症以外の病気やけがで保育園等が利用できない場合において、上記の施設で子どもを預けるとき、どのような状態から子どもを預けたいですか。当てはまる番号に○をつけてください。

1. 病気になったばかりでも預けたい
2. 病気の回復の兆しが見えてきたころから預けたい

問 23-6 問 23-3で「2.」を選んだ方にうかがいます。そう思われる理由として、当てはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 親が仕事を休んで対応できるので問題ない 5. 利用料がかかる・高い
2. 病児・病後児を他人に預けるのは不安 5 自分で面倒を見てあげたい
3. 利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない 6. 特に理由はない
4. 質に不安がある 7. その他()

⇒ **16ページ 問24** へ

問 23-7 問 23-2で「ウ」から「ケ」を回答した方にうかがいます。その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看病したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで看病したかったおおよその日数についても数字でご記入ください。(数字は1枠に1字)

1. できれば仕事を休んで看病したい ☐ ☐ 日 ⇒ **16ページ 問24** へ

2. 休んで看病することは非常に難しい ⇒ **問23-8** へ

問 23-8 問 23-7で「2.」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 仕事が忙しくて休みがとれない 4. 自営業なので休めない
2. 子どもの看病を理由に休みがとれない 5. その他()
3. 休暇日数が足りないので休めない

7 不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等についてうかがいます

問 24 お子さんの病気・けがのため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期に利用しているものがありますか。当てはまる番号に○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)も口内に数字でご記入ください。

(○はいくつでも)

利用している事業・日数(年間)	
1. 児童館等の一時(いっとき)預かり保育(拡大型及び子育てひろば「あい・ぽーと」麹町の一時預かり保育を含む) (私用など理由を問わずに一時的に子どもを預かる事業)	日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	日
3. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)	日
4. 千代田子育てサポート(子育て支援員が子どもの家庭等で保育する事業)	日
5. ベビーシッター	日
6. その他()	日
7. 利用していない ⇒ 問24-1 へ	

⇒ 問 25 へ

問 24-1 問 24 で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------|---------------------|
| 1. 特に利用する必要がない | 5. 利用料がかかる・高い |
| 2. 利用したいものがない | 6. 利用方法(手続き等)がわからない |
| 3. 質に不安がある | 7. その他() |
| 4. 利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない | 8. 一時預かり等サービスを知らない |

問 25 私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、年間何日くらい利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号に○をつけ、「1. 利用したい」を選んだ時は、記号(○はいくつでも)と必要な日数をお答えください。(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください)

※なお、利用にあたっては、一定の自己負担があります。

1. 利用したい	計 日
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等	日
ウ. 不特定の就労	日
エ. その他()	日
2. 利用する必要はない ⇒ 17ページ 問26 へ	

⇒ 17 ページ 問 25-1 へ

問 25-1 問 25 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。私用、親の通院、不定期の就労等の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大規模施設で子どもを預かる事業 （例：幼稚園・保育所等）
2. 小規模施設で子どもを預かる事業 （例：児童館の子育て支援などの地域子育て支援拠点事業等）
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で預かる事業 （例：ファミリー・サポート・センター等）
4. 千代田子育てサポート （子育て支援員が子どもの家庭等で保育する事業）
5. ベビーシッター
5. その他（ ）

問 26 すべての方にうかがいます。宛名のお子さんについてこの1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください（利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）なお事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計 □□泊
ア. 冠婚葬祭	□□泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	□□泊
ウ. 保護者や家族の病気	□□泊
エ. その他（ ）	□□泊
2. 利用する必要はない	

8 お子さんの小学校入学後の希望等についてうかがいます

※ 現在お持ちのイメージでお答えください。

問 27 お子さんが、**小学校低学年(1～3年生)**のうちは、放課後の時間(平日の小学校終了後)をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号に○をつけ、それぞれ希望する週当たりの日数を数字でご記入ください。

(○はいくつでも)

また、「6. 学童クラブ(※2)」の場合には、利用を希望する時間も数字でご記入ください。時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。(数字は1枠に1字)

※1「放課後子ども教室」… 学校施設を活用し、地域の方々の協力を得て、放課後から午後5時まで小学校で学習・スポーツなどを体験するものです。保護者の就労の有無に関わらず、在籍する小学生が利用できます。

※2「学童クラブ」…… 保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 日くらい
4. 児童館(児童館の学童クラブ利用は、「6」に回答)	週 日くらい
5. 放課後子ども教室(※1)	週 日くらい
6. 学童クラブ(※2)	週 日くらい →下校時から 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 日くらい
8. 千代田子育てサポート	週 日くらい
9. 「5.」「6.」以外の民間企業が独自に展開している放課後預かりサービス	週 日くらい
10. その他()	週 日くらい

問 28 お子さんが、**小学校高学年(4～6年生)**になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号に○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。(○はいくつでも)また、「6. 学童クラブ(※)」の場合は、利用を希望する時間もお答えください。時間は、必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。(数字は1枠に1字)

1. 自宅	週 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 日くらい
4. 児童館(児童館の学童クラブ利用は、「6」に回答)	週 日くらい
5. 放課後子ども教室(※)	週 日くらい
6. 学童クラブ(※)	週 日くらい →下校時から 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 日くらい
8. 千代田子育てサポート	週 日くらい
9. 「5.」「6.」以外の民間企業が独自に展開している放課後預かりサービス	週 日くらい
10. その他()	週 日くらい

問28-1、問28-2は、問27または問28で「5. 放課後子ども教室」に○をつけた方にうかがいます。

問 28-1 土曜日、日曜日、祝日に、放課後子ども教室の利用希望はありますか。現在、土日祝日は実施していませんが、こうした曜日の利用希望をうかがいます。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号に○をつけてください。(○はひとつ)また利用したい時間帯を、口内に(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください。(数字は1枠に1字)

(1)土曜日

1. 利用したい・・・・・・・・・・・・・・・・・・利用したい時間帯	時から 時まで
2. 利用希望はない	

(2)日曜・祝日

1. 利用したい・・・・・・・・・・・・・・・・・・利用したい時間帯	時から 時まで
2. 利用希望はない	

問 28-2 夏休み等長期学校休暇期間中に、放課後子ども教室の利用希望はありますか。現在、一部小学校を除き夏休み等長期学校休暇期間中は実施していませんが、こうした期間の利用希望をうかがいます。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号に○をつけてください。(○はひとつ)また利用したい時間帯を、口内に(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください。(数字は1枠に1字)

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用希望はない	➡	利用したい時間帯 時から 時まで
--	---	---

問 28-3 問 27 または問 28 で「6. 学童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。土曜日・日曜日、祝日に、学童クラブの利用希望はありますか。現在、日曜・祝日は実施していませんが、こうした曜日の利用希望をうかがいます。なお、学童クラブを利用する場合は、一定の利用料がかかるとお考えください。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号に○をつけてください。(○はひとつ)また利用したい時間帯を、口内に(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください。(数字は1枠に1字)

(1)土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用希望はない	➡	利用したい時間帯 時から 時まで
--	---	---

(2)日曜・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用希望はない	➡	利用したい時間帯 時から 時まで
--	---	---

問 29 夏休み等長期学校休暇期間中の学童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○はひとつ)また利用したい時間帯を、口内に(例)9時～18時のように24時間制でお書きください。

※利用には、一定の利用料がかかるものとお考えください。

1. 利用したい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・利用したい時間帯 時から 時まで
2. 利用希望はない

問 30 子どもが放課後を過ごす場所として、特に重視したいと思う点は何ですか。(○は3つまで)

1. スタッフ(職員等)が十分配置されていること	8. 障がい児等、配慮を要する子どもへの配慮がされていること
2. 希望する時間に利用できること	
3. 子どもの遊び支援など日常活動が充実していること	9. 勉強ができる環境があること
4. 異年齢(乳幼児から大人まで)による活動が充実していること	10. 屋外で遊べる環境があること
5. 行事や地域交流活動が充実していること	11. 大勢で過ごせる環境があること
6. 運営に際して、子どもの参画がなされること	12. その他()
7. 子どもがリラックスできる環境があること	13. 特に思いつかない

9 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます

問 31 お子さんが生まれた後、父母のいずれか、もしくは双方が育児休業を取得しましたか。(1)母親、(2)父親それぞれについて、当てはまる番号に○をつけてください。また、「3. 取得していない」を選んだ方は、その理由として当てはまる記号に○をつけてください。

(1)母親

育児休業を取得しましたか。 (○はひとつだけ) 1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない	→ 取得していない理由(○はいくつでも) ア. 職場に育児休業を取得しにくい雰囲気があった イ. 仕事が忙しかった ウ. (産休後に)仕事に早く復帰したかった エ. 仕事に戻るのが難しそうだった オ. 昇給・昇格などが遅れそうだった カ. 収入減となり、経済的に苦しくなる キ. 保育所(園)などに預けることができた ク. 配偶者が育児休業制度を利用した ケ. 配偶者が無職、祖父母等の家族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった コ. 子育てや家事に専念するために退職した サ. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった) シ. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった ス. 育児休業を取得できることを知らなかった セ. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した ソ. その他()
---	--

(2)父親

育児休業を取得しましたか。 (○はひとつだけ) 1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない	→ 取得していない理由(○はいくつでも) ア. 職場に育児休業を取得しにくい雰囲気があった イ. 仕事が忙しかった ウ. 仕事に戻るのが難しそうだった エ. 昇給・昇格などが遅れそうだった オ. 収入減となり、経済的に苦しくなる カ. 保育所(園)などに預けることができた キ. 配偶者が育児休業制度を利用した ク. 配偶者が無職、祖父母等の家族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった ケ. 子育てや家事に専念するために退職した コ. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった) サ. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった シ. 育児休業を取得できることを知らなかった ス. その他()
---	---

問 31-1 問 31 の(1)または(2)で「2. 取得した(取得中である)」と回答した方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(○はひとつ)

問 31 の(1)または(2)で「1.」「3.」に○をつけた方は、**24 ページ 自由記載欄** へお進みください。

(1)母親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した⇒	問31-2 へ
2. 現在も育児休業中である ⇒	23ページ 問31-7 へ
3. 育児休業中に離職した ⇒	24ページ 自由記載欄 へ

(2)父親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した⇒	問31-2 へ
2. 現在も育児休業中である ⇒	23ページ 問31-7 へ
3. 育児休業中に離職した ⇒	24ページ 自由記載欄 へ

問31-1 の(1)または(2)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 31-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(○はひとつ)

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所等に入所できなかった場合も「1.」を選択してください。

(1)母親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
-------------------------	------------

(2)父親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
-------------------------	------------

問 31-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取得したかったですか。□内に数字でご記入ください。

(1)母親

実際の取得期間	□ 歳 □ □ ヶ月	希望	□ 歳 □ □ ヶ月
---------	------------	----	------------

(2)父親

実際の取得期間	□ 歳 □ □ ヶ月	希望	□ 歳 □ □ ヶ月
---------	------------	----	------------

第 31-4 問 31-3の(1)または(2)で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。(○はいくつでも)

復帰と希望が同じ方は **23 ページ 問 31-5** へお進みください。

(1)「希望」より早く復帰した方

①母親

1. 希望する保育所に入るため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
2. 配偶者や家族の希望があったため	5. その他 ()
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	

②父親

1. 希望する保育所に入るため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
2. 配偶者や家族の希望があったため	5. その他 ()
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	

(2)「希望」より遅く復帰した方

①母親

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 2. 自分や子どもの体調が思わしくなかったため | 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 6. その他（ ） |

②父親

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 2. 自分や子どもの体調が思わしくなかったため | 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 6. その他（ ） |

問 31-5 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(○はひとつ)

①母親

- | | |
|--------------------------------|------------------------------|
| 1. 利用した ⇒ 24ページ 自由記載欄 へ | 2. 利用しなかった ⇒ 問 31-6 へ |
|--------------------------------|------------------------------|

②父親

- | | |
|--------------------------------|------------------------------|
| 1. 利用した ⇒ 24ページ 自由記載欄 へ | 2. 利用しなかった ⇒ 問 31-6 へ |
|--------------------------------|------------------------------|

問 31-6 問 31-5 で「2. 利用しなかった」と回答した方にうかがいます。短時間勤務制度を利用しなかった理由として、当てはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

①母親

- | | |
|-----------------------------|---|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取得しにくい雰囲気があった | 6. 配偶者が無職、祖父母等の家族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった |
| 2. 仕事が忙しかった | 7. 子育てや家事に専念するため退職した |
| 3. 給与が減額され、経済的に苦しくなる | 8. 職場に短時間勤務制度がなかった |
| 4. 保育所の入所申請の優先順位が下がる | 9. 短時間勤務制度が利用できることを知らなかった |
| 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した | 10. その他（ ） |

②父親

- | | |
|-----------------------------|---|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取得しにくい雰囲気があった | 6. 配偶者が無職、祖父母等の家族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった |
| 2. 仕事が忙しかった | 7. 子育てや家事に専念するため退職した |
| 3. 給与が減額され、経済的に苦しくなる | 8. 職場に短時間勤務制度がなかった |
| 4. 保育所の入所申請の優先順位が下がる | 9. 短時間勤務制度が利用できることを知らなかった |
| 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した | 10. その他（ ） |

問 31-7 問 31-1 で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。もしもお子さんが1 歳になったとき、必ず預けられる環境があれば、1 歳になるまで育児休業を取得しますか。それとも、預けることができるものがあったとしても、1 歳になる前に復帰しますか。(○はひとつ)

①母親

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1. 1 歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1 歳になる前に復帰したい |
|-----------------------|------------------|

②父親

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1. 1 歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1 歳になる前に復帰したい |
|-----------------------|------------------|

【自由記載欄】

① 子育てをする中で、千代田区に住んでいてよかったと思う点がございましたら、お書きください。

② 千代田区は、「もっとこうしたら子育てしやすくなる」という提案がございましたら、お書きください。
(例 子育て中の生活に関する事等について)

③ 千代田区の子育て支援についてご意見がございましたら、自由にお書きください。(例 保育所等の安全管理体制、子どもの外遊びの環境等について)

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

同封の封筒に入れ、令和6年 月 日()までにご投函ください。